

再開発事業等の取り組み状況(3)

新世界(第一期工区)優良建築物等整備事業

事業期間: H19~H24(事業完了)

(事業目的)

新世界地区は、終戦直後に自由市場として形成されましたが、密集した木造建築物がそのまま老朽化しており、空き店舗が増加するなど、防災や市街地環境の改善が喫緊の課題でした。

これらの課題の解消を目的として、優良建築物等整備事業による共同建替えに着手し、細分化された土地の合理的かつ健全な土地利用と建物の不燃化を図りました。

施行前



(事業概要)

施行者	: 新世界第一期工区優建事業推進協議会
権利者数	: 44名
区域面積	: 約0.3ha(敷地面積:約0.3ha)
整備内容	: 鉄筋コンクリート造19階建
主要用途	: 住宅158戸
延床面積	: 約17,244㎡
概算事業費	: 約33.7億円(市補助金9.3億円 <うち国費6.1億円>)
事業協力者	: (株)大京、西日本鉄道(株)



施行後

